

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-162044

(43)Date of publication of application : 26.06.1989

(51)Int.Cl.

H04M 1/272

(21)Application number : 62-320540

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 18.12.1987

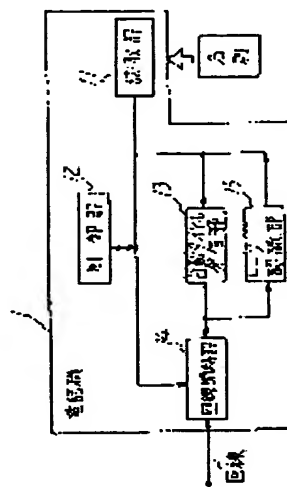
(72)Inventor : HORIBE KOICHI

(54) TELEPHONE SET

(57)Abstract:

PURPOSE: To reduce an erroneous dialing and to decrease an erroneous telephone calling by optically reading a telephone number written on the surface of a name card, etc., and executing automatic dial origination.

CONSTITUTION: A telephone set 1 has a reading part 11 to optically read the telephone number to be printed on the name card. The user of the telephone set 1 allows the telephone number to be read from the name card of a called person by the reading part 11. The reading part 11 sends the telephone number read from the name card to a control part 12. When the control part 12 recognizes the read telephone number correctly as the telephone number, the signal of a call request is sent to a line closing part 14. When the signal of the call request is received from the control part 12, the line closing part 14 allows the telephone set 1 to be in an off-hook condition and executes the closing of a line.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑫ 公開特許公報(A)

平1-162044

⑤ Int.Cl.⁴

H 04 M 1/272

識別記号

庁内整理番号

7251-5K

④ 公開 平成1年(1989)6月26日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 電話機

⑯ 特 願 昭62-320540

⑰ 出 願 昭62(1987)12月18日

⑱ 発 明 者 堀 部 浩 一 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号
⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

1 発明の名称

電話機

2 特許請求の範囲

紙面に記載された電話番号を光学的に読取る読取器と、この読取器で読取った電話番号を認識する制御部と、この制御部の信号により自動発信する為に回線を閉結する回線閉結部と、前記回線からのダイヤルトーンを確認し結果を前記制御部へ送出するトーン認識部と、前記制御部から送られて来た電話番号をダイヤル信号に変換して前記回線へ送出する自動ダイヤル発信部とを有することを特徴とする電話機。

3 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は電話機に関する。

(従来の技術)

従来、電話機のダイヤルをする場合には、電話機利用者が、例えば、名刺の電話番号を見て手でダイヤルしている。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来の電話機では、電話利用者が、例えば、名刺の電話番号を見ながらダイヤルしているので、間違ってダイヤルする場合があるという欠点がある。

(問題点を解決するための手段)

本発明の電話機は、紙面に記載された電話番号を光学的に読取る読取器と、この読取器で読取った電話番号を認識する制御部と、この制御部の信号により自動発信する為に回線を閉結する回線閉結部と、前記回線からのダイヤルトーンを確認し結果を前記制御部へ送出するトーン認識部と、前記制御部から送られて来た電話番号をダイヤル信号に変換して前記回線へ送出する自動ダイヤル発信部とを有している。

〔実施例〕

次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示す機能ブロック図である。

第1図において、本実施例の電話機1は、名刺上に印刷された電話番号を光学的に読取る読取部11と、回線の閉結を行う回線閉結部14と、電話番号をダイヤル信号に変換し回線閉結部14を介して回線へダイヤル信号を送出する自動ダイヤル発信部13と、回線からのダイヤルトーンを回線閉結部14を介して検出するトーン認識部15と、上記各部及び電話機1全体を制御する制御部12とを有して構成している。

次に、本実施例の動作について説明する。

まず、電話機1の利用者は被呼者の名刺から電話番号を読取部11によって読取らせる。読取部11は名刺から読取った電話番号を制御部12へ送出的。制御部12は読取った電話番号を正しく電話番号として認識すると、発呼要求の信号を

回線閉結部14へ送出する。回線閉結部14は制御部12からの発呼要求の信号を受けると電話機1をオフフックの状態にして回線の閉結を行う。

回線からのダイヤルトーンをトーン認識部15が検出すると、制御部12へダイヤル信号送出可の信号を送出する。制御部12はダイヤル信号送出可の信号を受けると自動ダイヤル発信部13へダイヤル送出要求信号と電話番号とを送出する。自動ダイヤル発信部13は制御部12から受けた電話番号をダイヤル信号に変換し、回線閉結部14を介して回線へダイヤル信号を送出する。

利用者は電話機1のハンドセット（図示省略）、又は、スピーカ（図示省略）からリングバックトーンを聞き、相手応答を確認して通話に入る。

〔発明の効果〕

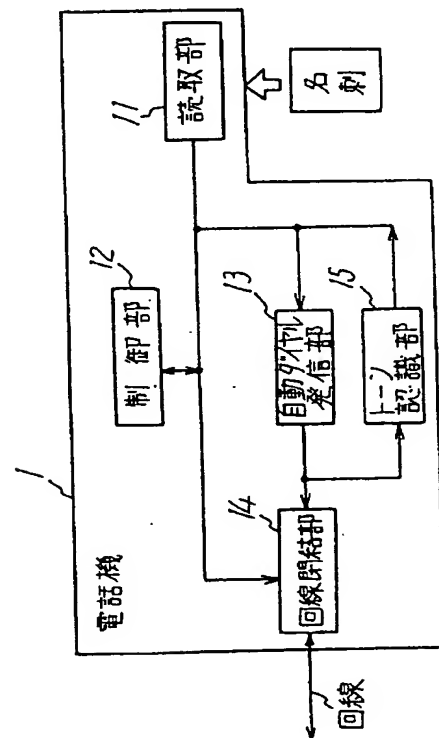
以上説明したように本発明は、名刺等の紙面に記載された電話番号を光学的に読取って自動ダイヤル発信することにより、誤ダイヤルを少なくすることができるので、間違い電話を少なくすることができる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す機能ブロック図である。

1…電話機、11…読取部、12…制御部、
13…自動ダイヤル発信部、14…回線閉結部、
15…トーン認識部。

代理人 弁理士 内 原 晋



第1図